

「第3期函館市活性化総合戦略（素案）」に対する
パブリックコメント（意見公募）手続の実施結果について

案 件 名	第3期函館市活性化総合戦略（素案）
募 集 期 間	令和7年2月18日（火）～ 令和7年3月19日（水）
担 当 課	企画部計画推進室計画調整課
意見提出者数	2名

「第3期函館市活性化総合戦略（素案）」に対する意見の概要と市の考え方
※意見の概要については、原文を要約および分割しております。

No.	意見の概要	市の考え方
1	現在の函館バスの車両は古くなっている ので、新しい車両にしてほしい。ハイブリ ッドバスや電気バスにし、新低床バスも導 入してもらいたい。また、車内にデジタル サイネージとデジタル系料金表示器を設置 し、整理券発行機も新しくし、市電と同様 に自動車内放送にしてほしい。安全なサー ビスの提供に努めてもらいたい。	いただいたご意見につきましては、今後、 計画に基づく取組を進めるにあたり、参考と させていただきます。 なお、市内の空家調査につきましては、都 市建設部が主管となって行っており、空家の 実態に応じて消防本部のほか、所管部局に現 地確認・調査を依頼しております。
2	スマートバス停を五稜郭，湯川，亀田支 所前，昭和ターミナルに設置してほしい。	
3	函館山登山バスにバスガイドをつけてほ しい。	
4	ごみの減量化促進のため，ごみ収集車を 新しい車両にしてほしい。粗大ごみ用のト ラックと散水車を新車にってもらいたい。	
5	町会館を新しくしてもらいたい。	
6	地域防災計画にある，北消防署大縄出張 所も古くなっているので，建て替えをして ほしい。	
7	消防車両出動の電光掲示板をつけてほ しい。	
8	市内の学校のプールを一般に開放し，水 泳をやっていない市民にPRしてほしい。ま た，水泳教室も行ってほしい。	

9	市内の空家調査は市の消防と都市建設部でも行っているのか。	
10	函館市立地適正化計画(歩いて暮らせるコンパクトなまち)は、函館市基本構想の実施計画である第3期函館市活性化総合戦略と密接な関係にあると考える。総合戦略には4つの基本目標と目標の達成に向けた施策の方向性と具体的な取組が記載されているが、函館市立地適正化計画との結びつきが明確になっていないのではないかと。該当箇所があればご提示いただきたい。なければ明示することについて検討いただきたい。 総合戦略が函館市基本構想の実施計画となっているので、目標達成に向けた施策の方向性と取組について適正でタイムリーな実施と評価をお願いしたい。	函館市立地適正化計画については、素案の21ページ、基本目標4「住むひと・訪れるひとにとって、魅力あるまちをめざす」の関連する個別計画等に記載をしております。いただいたご意見については、今後、計画に基づく取組を進めるにあたり、参考とさせていただきます。

意見等を考慮した結果の修正案	意見による修正はありません。
結果の配布場所	企画部計画推進室計画調整課（市役所本庁舎6階）
お問い合わせ先	企画部計画推進室計画調整課 TEL 0138-21-3693 FAX 0138-23-7604 E-mail : keikakuchosei@city.hakodate.hokkaido.jp